

■自分自身の緊急事態宣言■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 258 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

258 目次

- 1. トピックス：世田谷コロナ防衛隊
- 2. ブログから：自分自身の緊急事態宣言
- 3. 今週のお誘いイベント
- 4. アクセスポイント：問い合わせ先
- 5. このメルマガについて

バックナンバーはこちら

<http://nanoni.co.jp/magazine/>

.....

- 1. トピックス：世田谷コロナ防衛隊

突然新しいプロジェクト立ち上げました。

名付けて「世田谷コロナ防衛隊」と申します。

金曜日に世田谷区から相談を受け、土曜日に立ち上げたばかりで、まだ中身はスカスカなので、ここで書きながら考えて、固めていこうと思います。

■発足の経緯

そもそも 4/9(木)の午後、世田谷区役所の T 部長さんから、こんな相談メールが来ました。

相談です、柏の飲食店でクラウドファンディングをやり、目標額の倍を集めております。

世田谷でも誰か仕掛けるような人がいないかと探しております。ご存知ありませんか。

新型コロナウイルスに負けない！飲食したつもりで柏の飲食店を応援！

CAMPFIRE (キャンプファイヤー) <https://camp-fire.jp/projects/view/250060>

そこで翌日、Zoom を使って T 部長とお話しすると

現在区役所は、コロナ対応でてんでこ無い。

今後様々な保障や助成を行い、その後税金の減免や延納を進めると、資金が枯渇します。

そこで現在、先送りできる施策をすべてリストアップし、すべてストップさせます。

区民の活動やビジネスに対する支援は何もできなくなりそうです。

そこで、柏のような、コロナに立ち向かう区民の取り組みを探しています。

区は、協賛や後援、情報提供などしかできませんが、できることは何でもしたいです。

メンバーが集まったら、17 時以降の時間帯で Zoom 会議を開いて、是非誘ってください。

ということでした。

そこで早速、Facebook で

★世田谷区役所からSOS★

webを使ってコロナに立ち向かう商店グループを応援したい！

詳しくはコメントで参加表明もコメントで！

と発信して活動開始を宣言し、仲間を集めるために作ったFBグループが「世田谷コロナ防衛隊」です。

<https://www.facebook.com/groups/1412834215585669/>

■今後の展開

とりあえず活動第一弾として、

「区内のテイクアウト情報を集め、ネットワーク化しましょう！」

と発信しました。

テイクアウト情報を「世田谷区」でくくることで、区の後援や協賛を得ることができると思います。

さらに、区の広報やWEBと連携させてもらえれば、さらに情報を拡散することも可能です。

こうした「お金のかからない官民連携」が、プロジェクトの目的です。

この流れを作るため、区内のテイクアウト情報をまとめるキーパーソンを集めて世田谷区のT部長を交えたZoom会議をやりましょう。

さらに次の取り組みとして、マスクや衣料資材の確保とか、webを使った生活支援など、埋もれた情報の発信者を集めて世田谷区内をネットワーク化することで、区役所と連携したいと思います。

そして、世田谷区でこうした動きを活発にして、他の自治体でも真似をして欲しいと思います。

■あなたにお願い

世田谷コロナ防衛隊に参加して下さい！

<https://www.facebook.com/groups/1412834215585669/>

そして、あなたの町でも似たようなことを始めてください！

.....

2. ブログから：自分自身の緊急事態宣言

緊急事態宣言を聞いた時、僕は21年前・1999年6月12日に東京相和銀行が破たん認定された日のことを思い出した。

この時僕は、父から受け継いだ建設会社の社長になって3年目で、まだ実権は会長となった父のもとにあった。父は東京相和銀行のオーナーと長年の友人で、会社も東京相和銀行をメインとしており、銀行の破たんについても事前にある程度察知していたようだ。

でも当日は、呆然と立ち尽くしていたので、僕が銀行を見に行ったことを覚えている。

それまで、銀行紹介の顧客には当社が採算度外視で奉仕する代わりに、運転資金が足りないときは電話一本で対応してくれた。

この日を境に、当社と銀行の蜜月関係は消滅した。

・

1週間ほど経過すると、破たんの影響が具体的に見えてきた。

1つ目は客離れ。

建築は高価な買い物なので、施工会社の経営基盤は気になるのは当然だし、建設に伴う融資銀行が横やりを入れて別の会社を推薦した。

2つ目は下請け離れ。

メイン銀行が潰れ客足が遠のけば、やがて倒産してしまうことを下請けはよく知っていた。

そして3つ目は資金繰り。

新規受注が減ることで入金が減り、7月の中旬にはすでに資金がショートしていた。

「これまでの資金ショートは、すべて銀行の融資で乗り越えてきたので、その銀行が破たんしたのでは成す術もない」という経理部長は、もう宛にならない。

僕は、土地や有価証券など「金目のモノすべての売却」を指示したが、土地は銀行の担保に入っているし、高額なゴルフ会員権はお得意様で手放せず、大した現金は作れなかった。

・

6月下旬給与を払うと、次の手形は決済できず不渡りとなってしまう。

そこで僕は覚悟を決め、お得意様のAKカントリークラブに行き、ゴルフ会員権の買戻しをお願いした。

僕をかわいがってくださる会長さんは、必ず会社を継続することを条件に応じてくれたが、その時僕の中で何かが変わった。

それは、会長さんが僕に要求する「継続」という言葉の重みというか真実だ。

僕はこの約束を果たすため、会社を「潰さない」継続でなく、「潰してでも」継続する覚悟を決めた。

そしてまず、すべての発注者や下請けなどの取引先に対し、僕は自分の会社の「倒産予告」を発信した。

そして、会社の現状説明会を開催し、お互いの損害回避のためあらゆる提案・措置・お叱りを受け入れると宣言した。

こうして僕の倒産劇がスタートした。

・

振り返ってみて気づいたことは、銀行破たんの緊急事態を受けて、自分自身が緊急事態を迎えたことだ。

日本政府の緊急事態宣言を受け、僕たち自身が緊急事態を迎えたことを忘れてはいけない。

この宣言を受け、社会は新型コロナウイルス克服に向け、とにかく新たな一步を踏み出したと思うなら、僕たち自身もそれぞれが緊急事態を宣言し、自分の一步を踏み出す時だ。

先ほどフリーパートナーのSさんから、自分が賃貸しているスタジオがコロナでレッスンできないのに、シェアメンバーから賃料を請求すべきだろうかと相談を受けたので、下記のアドバイスをした。

- ・この状態が少なくとも数ヶ月続くと考えて収支を試算して、自分がどこまで持ちこたえられるか見極める。
- ・そしてまず、自分自身の賃料の免除や延納を要請し、だめなら滞納を検討する。
- ・また、シェアメンバーに対しても、同様のアドバイスをし、まずは延納を認める。
- ・これらを整理して、現時点での「緊急事態宣言」にするとよい。

・

日本における緊急事態宣言は、地域社会が緊急事態であることを宣言することであり、それ以上のことではない。

これに対し、保証や強制力を求める意見が噴出しているようだが、肝心なことはまず、この宣言と自分自身との関係を見極めることだ。

少なくとも、自ら事業を行い、自分を含めそれをあてにしている人がいるのなら、外出できず、仕事ができないからと言って、ふてくされている場合ではない。

あなたもぜひ、あなた自身の緊急事態を整理して、関係者の皆さんに宣言することをお勧めする。・

たとえ救済のお金をもらっても、お金は他人に何かを頼むサービス券に過ぎない。

コロナを乗り越えるだけでなく、その先も含め、自分には何ができて、何をすべきなのか。

あなた自身の「緊急事態宣言」を作る、絶好の機会だと僕は思う。

そして僕の宣言は、「どんなご相談でも大歓迎」だ。

メール、Zoom、その他何でも提案して欲しい！

<http://nanoni.co.jp/20200412/>

.....

### 3. 今週のお誘いイベント

しばらく面談は自粛いたします。

凡例 ■リモート面談歓迎：方法不問、ご提案ください

.....

- (月) 04/13 ■作業日 10-21 時 (自宅)
- (火) 04/14 ■作業日 10-21 時 (自宅)
- (水) 04/15 ■作業日 10-21 時 (自宅)
- (木) 04/16 ■作業日 10-21 時 (自宅)
- (金) 04/17 ■作業日 10-21 時 (自宅)
- (土) 04/18 ■作業日 09-17 時 (笑恵館)  
10-17 時 ■地主の学校\_01・まつむら塾 (笑恵館)
- (日) 04/19 ■休業日 09-18 時 (自宅)

#### ■その後の予定

- 04/23 17-19 時 ■笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
- 04/25 10-12 時 ■地主の学校\_3・まつむら塾 (笑恵館)
- 04/26 10-14 時 ■名栗の森オーナーシップクラブ 4 月例会 (飯能)
- 05/02 10-17 時 ■地主の学校\_4・まつむら塾 (笑恵館)
- 05/08 19-21 時 ■カプラー起業交流会 (三茶)
- 05/09 10-13 時 ■地主の学校\_5・まつむら塾 (笑恵館)
- 05/14 16-17 時 ■日本土地資源協会経営会議 (笑恵館)
- 05/14 17-19 時 ■笑恵館クラブ運営会議 (笑恵館)
- 05/21 10-20 時 ■なるほどデイ・持ち寄り食事会 (笑恵館)

松村の予定はこちらで随時公開しています。

<http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

### 4. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール [takuya@nanoni.co.jp](mailto:takuya@nanoni.co.jp)

携 帯 090-9830-3669

自 宅 株式会社 なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe...>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>